

福井の 「いつもの現場」から 宇宙ビジネスが 生まれる。

その第一歩を、ここから始めてみませんか。

これは遠い未来の話ではなく、
明日の自社のビジネスの話。「宇宙のデータ」は、
私たちの現場でどう使えるのか？
「私たちの技術」は宇宙の現場でどう使えるのか？
今ある自社の強みと「宇宙」を掛け合わせ、
次世代のビジネスへ繋げるリスキリングが始まります。

受講者
募集

ふくい宇宙シーズ / ニーズ共有による新しい地域産業GX人材育成PF

2026年度 リスキングプログラム

プログラムの詳細・お申し込みは裏面へ



「知る」から「創る」へ。3つの講座から選ぶ。

経営判断・現場技術・事業企画の三方向から、組織全体の変革を支えます。

各部門の担当者が受講することで、宇宙の視点から自社の持続的な成長を牽引する推進チームを構築できます。

COURSE 01

宇宙ビジネス参入・ 経営戦略講座

対象 経営層、
次世代リーダー

開催 11月～翌年1月(全6回)

定員 40名

受講料 1人 50,000円

申込締切 2026年10月16日(金)

目的

宇宙ビジネスの可能性や参入プロセスを把握し、自社や地域の新たな方向性を描く。

主なテーマ

- ・ 福井県の宇宙産業への取組
- ・ 宇宙産業の最新動向と参入アプローチ
- ・ 宇宙技術戦略の深読みと
自社技術の応用アプローチ
- ・ 人工衛星データ利活用とビジネスの可能性
- ・ 宇宙×ウェルビーイングから
紐解く経営のヒント

主な講師

- ・ 堤 千明、神山 徹(産業技術総合研究所)
- ・ 千代 大河、飛田 章宏(福井県)他

部分受講1回10,000円

COURSE 02

Python×画像解析・ データ活用実践講座

対象 生産技術、品質管理、
DX・IT推進担当者

開催 10月～翌年2月(全16回)

定員 15名

受講料 1人 35,000円

申込締切 2026年9月25日(金)

目的

AIやPythonを用いた実践的なプログラミング・画像処理スキルを身につける。

主なテーマ

- ・ Pythonプログラミングの基礎と
データ処理
- ・ 信号処理・工学データ解析への応用
- ・ 画像処理の前処理と機械学習
(判定モデル)
- ・ 機械学習モデルの精度検証と評価

主な講師

- ・ 鈴木 啓悟(福井大学)

部分受講の対象外

COURSE 03

宇宙シース活用・ 新事業企画講座

対象 新規事業開発、研究・
技術開発、商品企画担当者

開催 11月～翌年1月(全7回)

定員 20名

受講料 1人 30,000円

申込締切 2026年10月16日(金)

目的

自社や地域の強みと宇宙データを掛け合わせ、具体的な新規ビジネスプランを創る。

主なテーマ

- ・ 新事業を支える組織心理：
挑戦を恐れないチーム作り
- ・ 伝統産業×宇宙：
新素材が拓く宇宙ビジネス
- ・ 衛星データで描く地域の未来
- ・ 宇宙日本食開発の現状と将来展望

主な講師

- ・ 竹本 拓治、青柳 賢英(福井大学)
- ・ 丸山 泰助(パスコ)
- ・ 松原 宏(福井県立大学)
- ・ 山西 康介(ネスティ)
- ・ 中沢 孝(JAXA 社友)他

部分受講 1回 5,000円

※各講座の修了には全回受講が必要となりますが、一部の回のみ受講する「部分受講」も受入可能です。(注意：部分受講は修了証・デジタルバッジの発行対象外／各回定員制)
※担当講師の都合等により、講座日時が変更になる場合があります。

修了者にデジタルバッジを発行

国際標準規格に基づく信頼性の高い電子証明書。修得したスキルを可視化し、SNSやWeb上の職務経歴書などで明確にアピールできます。

働きながら学べる設計

対面のほかライブ配信またはオンデマンド配信を併用。最終回は自社の構想を持ち寄るグループ討論・発表で、専門家や金融機関から具体的な助言が得られます。

<事前説明会のご案内>

開催日 / 2026年10月2日(金)18:30～
形態 / 対面・オンライン
参加費 / 無料(事前要申込)
申込締切 / 2026年10月1日(木)17:00



※COURSE 02 は開講の関係上、事前説明会前に募集を締め切ります。

お問合せ

福井大学 研究・地域連携推進部 地域連携推進課

〒910-8507 福井県福井市文京3丁目9番1号 TEL 0776-27-9760 ✉rcp@ad.u-fukui.ac.jp

お申込は
こちら

